

情 報

うるおいのある水辺空間の形成に向けて  
(水辺施設の活動状況の報告)財団法人リバーフロント整備センター

当センターでは、水辺空間の整備に関する調査研究、技術開発、情報提供等を行っています。これら事業の一環として、(財)日本宝くじ協会の助成を受け、水辺にあすまや等の「アメニティ施設」やビオトープ等の「自然環境向上施設」を整備し、当該市町村へ寄贈する「水辺施設の設置事業」を行っています。

今号では平成17年度に設置した水辺施設の活用状況の一例をご紹介します。また、平成19年度の水辺施設の募集案内は本誌11月27日号でお知らせします。

イトヨ観察デッキ

【岩手県大槌町】

大槌町は絶景に恵まれ、海産物が豊富な三陸海岸に面しており、冬季には町内を流れる河川でサケの遡上を見ることが出来ます。その様な河川の



つ、大槌川水系源水川では、生涯を淡水域で過ごす全国的にも貴重な陸封型(淡水型)イトヨが生息しています。大槌町のように海水域に近い環境の中で淡水型イトヨが生息していることは非常に稀ですが、源水川には年間を通じて水温が約19℃と冷たく、酸素を多く含んだ豊富な湧水があることが理由として考えられます。

大槌町ではこの貴重な淡水型イトヨの保全活動を契機として、町勢発展計画の主要課題に「自然と共生するまちづくり」を掲げました。イトヨの生息環境の改良策として、生活雑排水の流入を迂回する工事や護岸・緑地公園等の整備を進めるとともに、秋篠宮殿下の御臨席を仰いで、「自然と共生するまちづくりシンポジウム」を開催しました。

このような取り組みの中、(財)リバーフロント整備センターの「平成17年度水辺施設の設置事業」により「イトヨ観察デッキ」が設置されました。環境学習の場として今後の地域の活動の拠点となることが期待されます。また町内の有志による「淡水型イトヨを守る会」では、除草や清掃等といった景観整備や施設の維持管理に取り組んでいます。加えて、県立大槌高校ではイトヨの研究を行っており、守る会と共同で水草や堆積したヘドロの除去作業を実施しています。

当町のイトヨを守り、イトヨから学ぶ活動は緒についたばかりですが、町民にはイトヨの貴重・希少性は十分に認識されており、今後、その保全活動に広く参加いただけるよう、さまざまな機会を通じて意識啓発に努めていきたいと思えます。

豊かな生活 住みよい環境をつくる

安全有利な  
公営企業債券



この債券の発行によって調達した資金は、地方公共団体の経営する公営企業や生活基盤整備等の事業に融資されます。

当公庫は、政府保証国内債、政府保証外債、財投機関債など投資家のニーズに合わせて多様な債券を発行しています。

発行条件や格付情報など詳しくは当公庫ホームページをご覧ください。

【<http://www.jfm.go.jp/> の「投資家の皆様へ」】



あなたを癒す東洋の知恵

# 自分の中の汚れを見る勇氣、 ありますか？

鍼灸治療院・晴々はればれ院長  
唐沢 はるみ

## みんなからだの中が汚れている

「自分のからだの中は汚れている」と思っている人、多いですね。昨今の「からだ浄化商品」の噴出を見てみるとそう思います。確かに、添加物・お酒・コーヒ―・排気ガス……等々、環境汚染まで考えたら汚れが溜まっ

ていない人などいないでしょう。この「汚れをとっていく」という考え方は、鍼灸の考え方にもマッチします。気を流していくということ

は、「からだの詰まり＝汚れ」を押し流していくことになりま

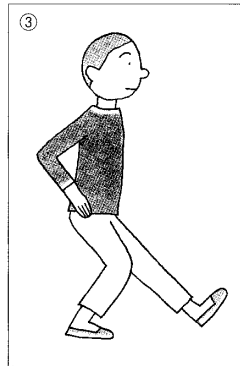
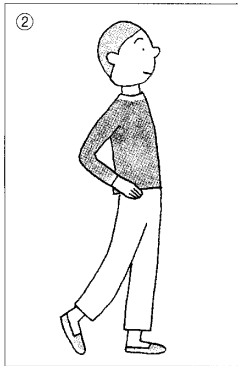
すい体質になるとい

うか、からだの詰まり「汚れ」を押し流していくことになりま

## からだを動かしておだやかな浄化

「からだを動かす」ということは、鍼灸で気を流すのと本質的に同じ効果があり、自己治癒力も活性化させるので、やはり浄化につながります。自分でやるので好転反応を起こさせるほど気を流してしま

は、膝を爪先と同じ方向に向け、体重をかけても膝が痛くならないように注意してください。どうどうと大地を踏みしめて歩くイメージで、からだの詰まりをどんどん流していきま



右足を一歩下げ、もう一度の形になる。  
の姿勢にもどる。  
を、左右の足の順番を逆にして繰り返す。  
膝を折って重心を移した方の足は、膝を爪先と同じ方向に向け、体重をかけても膝が痛くならないように注意してください。どうどうと大地を踏みしめて歩くイメージで、からだの詰まりをどんどん流していきま

くわんまんぶ」をご紹介します。両足をそろえ、爪先を正面に向けて立つ。両手は親指を後ろにして腰におく。  
左足を一歩前に踏み出し、右足のかかとを上げて胸を張る。重心は左足。  
右足のかかとをおろして爪先をやや外に開き、右膝を折って重心を右足に移す。左足は前方にまっすぐ伸ばし、爪先を上げる。  
今度は右足を一歩前に出し、左足のかかとを上げて胸を張る。重心は右足。

情 報

平成19年度 全国地域リーダー養成塾

塾生募集中

全国地域リーダー養成塾は、平成元年度の創設以来、すでに534名の感性豊かな実行力のある地域のリーダーを養成し、その成果は各界から高く評価されています。

平成19年度においても、熱意ある皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

【概要】

研修期間… 平成19年5月から 平成20年2月まで

研修内容…

一般研修(年間6回・各3日間) 合宿研修(7月に4日間・首都圏) 先駆的地域づくり現地調査(二泊三日 全国各地の先駆的事例視察 など)

海外研修(希望者のみ 9月頃10日間を予定)

【塾長・主任講師】

塾長… 大森 彌氏(東京大学名誉教授) 主任講師… 山下 茂氏(明治大学大学院教授)

後藤 春彦氏(早稲田大学教授) 小田切徳美氏(明治大学教授)

内海 麻利氏(駒澤大学助教授) 大杉 寛氏(首都大学東京教授)

【経費】

研修中の宿泊費(朝食含む)、教材費等については、地域活性化セン

ターで負担します。

研修地までの往復の交通費、滞在中の昼食代・夕食代、海外研修に参加される場合の参加費用については、自己負担となります。

【募集人数】

40名程度

【応募資格】

地方公共団体等の職員 地域づくり団体のメンバーで市区町村長の推薦のある者 農協、商工会、第三セクター等の職員で市区町村長の推薦のある者

【応募方法】

11月中旬に各市区町村へ募集要項を送付しています。地域づくり団体の皆さんは、各市区町村の担当課にお問い合わせください。

【応募期限】

各市区町村を経由の上、平成19年1月26日(金)までに(財)地域活性化センターに応募書類を提出してください。

問合せ先

(財)地域活性化センター

研修交流課

〒103・0027

東京都中央区日本橋2・3・4

日本橋プラザビル13階

電話 03(5202)6134

FAX 03(5202)0755

21世紀の火葬炉

発明協会賞受賞 科学技術庁長官賞受賞



富士建設工業(株)

本社：新潟市 ☎(代表)025(255)4161

静岡県 新居町斎場 やすらぎ苑

## 情 報

●市町村アカデミー  
公会計制度改革セミナーを開催

## 受講者募集

市町村アカデミー(市町村職員中央研修所、嶋津昭学長)は、公会計制度をめぐる今後の動向や複式簿記・発生主義会計について理解を深め、早急に取り組むべき課題を探索する戦略セミナーとして、「公会計制度改革セミナー」を1月9、10日両日に開催します。

## 1、講義内容 講師

1月9日(火)

「新地方公会計制度の導入に向けて」

青木信之(総務省自治財政局財務調査課長)

「公会計制度改革の意義と展望」

森田祐司(監査法人トーマツ代表社員)

1月10日(水)

「複式簿記・発生主義会計の実践」

神山智行(東京都出納長室会計制度改革

平成19年度 東北電力 地域づくり  
支援制度「まちなつきり元気塾」  
のご案内

「まちなつきり元気塾」は、東北地域の皆さまが地域活力の再生や地域の自立に向けて主体的に取り組まれている活動に対して、1年間に限り、地域づくりの専門家あるいは実践者を地域に派遣して、まちなつきりをサポートする制度です。

## 1、支援対象

東北7県(青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県、新潟県)の各地域の皆さまが主体となっており、地域づくりにつながる活動を行っている団体(組織)といたします。

(対象・例)商店街組合、商工会、観光協会、住民グループ、NPOなど  
なお、営利に直接つながる活動を目的とする団体組織は対象となりません。

## 担当課長

「新たな財務諸表の活用方法」

海老原勉(東京都財務局主計部財政課課

長補佐(財政主査)

「事例紹介(レクチャー&amp;フォーラム)」

高林秀静(岡山県浜松市財政部財政課副

参事(財政課長補佐)

## 2、参加費等

参加費は宿泊代、食費を含め7700円。希望者は12月7日(木)までに市町村アカデミーのホームページの「研修受講電子申込サイト」上で申し込むか、同ホームページから申込書をダウンロードして郵送かファクスで申し込む。募集人員は100人。

## 3、問い合わせ・申込

市町村アカデミー研修部

電話 043(276)3126

FAX 043(276)8484

ホームページ <http://www.jamp.gr.jp>

## 2、支援の内容

支援の対象となる団体(組織)の課題に応じて、地域づくりの専門家あるいは実践者を、まちなつきりパートナーとして派遣いたします。

## 3、選定方法

応募の中から、4件を選定いたします。選定委員は、岡崎 昌之教授(法政大学 現代福祉学部 学部長)、志賀 秀一代表(㈱東北地域環境研究室)、橋立 達夫教授(作新学院大学 総合政策学部 総合政策学科長)、東北電力(㈱)から1名となっております。

## 4、応募締切り

平成19年1月15日(月) 必着

## 5、その他

具体的な派遣方法、お申込み方法は、東北電力のホームページ(<http://www.tohoku-epco.co.jp/>)をご覧ください。

世界初!

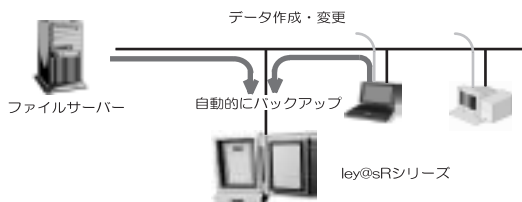
重要なデータを災害からしっかりガード!  
耐火・耐水・耐衝撃ハードディスク装置 「ley@s (イエヤス)」

住基、人事ファイル等

- ◆火災、台風、地震によるデータ損失を考えたことはありますか?
- ◆情報流出の恐れがあるので外部のデータセンターへ保管するのを不安に感じていませんか?

## 事務所内にて重要なデータを安心して保管できます!

- 「ley@s (イエヤス)」は、メディア金庫をベースとした耐火・耐水・耐衝撃ハードディスク装置です。
  - メディア金庫内の空気循環は特殊な磁石弁(注)によって火災・浸水にも耐え、大事なデータを物理的に保護します。
  - 簡単に設定、データをバックアップすることができるため、コストの削減、システム管理者の負担を軽減することが可能です。
  - ディスクの冗長化構成(RAID5)により、故障が生じた場合でも簡単に復旧することができます。
- (注) 特許出願中(特願2005-111409号/特願2006-007973号/商願2005-85008号/商願2006-26611号/商願2006-266616号)



まずは、お問い合わせ下さい

お問い合わせ先：株式会社ソフテック  
担当：販売促進部チーフマネージャー 村上  
E-mail: [murakami@softtech-inc.co.jp](mailto:murakami@softtech-inc.co.jp)  
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂2-14  
TEL: 03-5227-3484 FAX: 03-5225-0418  
URL: <http://www.softtech-inc.co.jp>



## 随 想

## 随 想

## 雑感・独語



徳島県町村会長  
石井町長  
坂東 忠之

住民が行政の仕事に求めるのは、「やるか」「やらぬか」「二者的か」の答えなのです。

「やれるか」「やれないか」はあまり考えてはもらえません。そして行政はいつも、『やらぬことへの不満』と『やったことへの苦情』に悩まされているのです。これから書くこともそんな悩みのひとつですが、田舎の町長の愚痴と思ってお付き合いください。

「健康は大切なもの」、「健康は何ものにも勝る宝物だ」とひとは良く言います。もちろんそれはその通りで、これに異を唱えるつもりは毛頭ありません。しかし、皆さんは本当にそう思っているのかと疑問に思うことがあります。

我が町では、今年住民の健康診

断の受診率が大きく低下しました。思い当たる理由は一つです。それは、昨年まで無料であった受診料が、今年からは一部自己負担

になったということです。ある程度のマイナスポイントは、予算査定段階で予想しておりましたが、それが思いの外大きかったものですから、「わずかな予算を惜しんで何事か、住民の健康を軽んじることは許されない。行政の使命を果たしていない。」と議会からも強く叱責されました。もとより、町も私も住民の健康を軽んじると言つことは断じてありません。だからこそ、苦しい台所事情をやりくり算段しながらも無料検診を続けてきたのですから。

でも、そこでいつもの疑問に突

きあたるのです。

言われるように、健康が何ものにも勝る大切な宝物であるならば、健康診断は何事よりも優先し、受診されなければならぬものであるはず。しかしここに「ただなら受診しよう」「わずかでも負担があるなら、もういいや」という現実があります。

さて、行政はこのギャップにどう対処すれば良いのでしょうか。費用丸抱えで、「さあ、検診に行きましょう」と住民の背中を押し、腕を引っぱっても受診実績を上げなければいけないのでしょうか。本来、「健康管理」は個人的な問題だと私は思うのですが。

検診に行きたくても町に医者も病院も無いと言ふことならばそれは行政が解決すべき問題です。しかし、約五キロメートル四方の面積の中に、二十箇所の医療機関が存在する我が町です。受診料が自己負担になったと言つてもその費用の殆どは公費で負担しています。健康教室や健康相談などの健康事業にも力を入れて取り組んでいるのです。それでも受診率が下がるのは、行政の努力不足と言ふことになるのでしょうか。

こんなジレンマを繰り返す毎日

ですが、私は住民の皆さんが健康であり、町が元気であることを誰よりも願っているのです。

健康に対する私の持論は「やる気、根気、元気の三つの気力を持つ」ということです。人間やる気がなければ何もできないし、何も始まりません。何かを始めなければ変化も進歩も成長もありません。目標を持つこと、即ち「やる気」を起すことは物事の第一歩なのです。目標を持って、何かを始めたとしても三日坊主では何にも達成することはできません。目標に向かつてこつこつと努力することが必要です。これが「根気」です。そして、目標を持って根気強く頑張れる人であっても心身が健康でなければやり通すことはできません。大切なのは「健康」即ち「元気」なのです。

市町村合併が進み町村が減少する中で、自立の道を旨とする我が町にとって、住民や職員の元気は何ものにも代え難い原動力となるものなのです。

地方に向かっては、強い逆風が吹いて来ますが、町中の元気を集めて、この町の存在感を示して行きたいと念じております。

# ゆとりとやすらぎのひととき

静かさと心地よさに配慮し、室内インテリア全体を落ち着いた雰囲気にもとめ、ゆったりとしたやすらぎのひとときをお届けいたします。



▲洋室シングル



▲洋室ダブル



▲洋室ツイン

## 受験生宿泊プランをご用意いたしました

受験生の皆様(会員ご家族)を応援するお得なプランをご用意いたしました。

当会館は地下鉄2駅(永田町、赤坂見附)5路線(有楽町線、半蔵門線、南北線、丸の内線、銀座線)が利用でき、各大学へのアクセスも便利です。

- 平日1泊2食付**シングル12,500円**(税・サ込) **ツイン24,000円**(税・サ込)
- 金曜・土・日・祝のご利用は、更に**リーズナブル**にご利用頂けます。
- ご利用期間:平成19年1月20日(土)~平成19年2月28日(水)

### 全国町村会館へのアクセスガイド

- 有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」3番出口徒歩1分
- 丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」徒歩5分
- タクシー 東京駅から約20分

### 東京観光地へのアクセスガイド

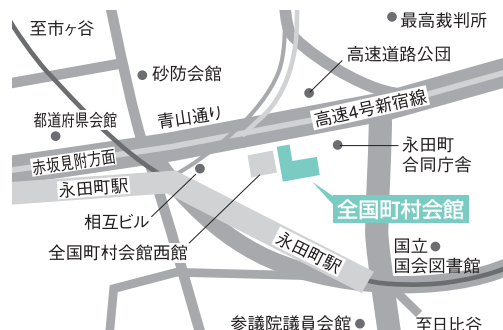
- 東京ディズニーランド/地下鉄永田町駅からJR舞浜駅まで約34分
- 浅草/地下鉄赤坂見附駅から浅草駅まで約27分
- 東京タワー/地下鉄永田町駅から御成門駅まで約25分
- 東京ドーム/地下鉄永田町駅から後楽園駅まで約10分
- 東京都庁展望台/地下鉄赤坂見附駅から新宿駅まで約10分

市町村職員共済組合等の宿泊助成券がご利用いただけます。

ご宿泊の予約が、全国町村会館のホームページからお申し込みいただけます。

ご予約・お問い合わせは

<http://www.zck.or.jp/kaikan/index.html>



**全国町村会館**

TEL:03(3581)0471

FAX:03(3581)0220

〒100-0014 東京都千代田区永田町1丁目11番35号 <http://www.zck.or.jp/kaikan/index.html>